

2026年度 能力強化研修

平和構築支援
紛争影響国における事業マネジメント
～平和構築アセスメントの実践～

2026年12月7日(月) ～ 12月11日(金)

募集要項



独立行政法人 国際協力機構
人事部 開発協力人材室

はじめに

JICA は国際協力機関として、紛争終結国及び停戦に至るも和平合意が未だ締結されていない国・地域に対する協力に取り組んでいます。こうした紛争の影響を受けた現場で開発協力を実施する際は、JICA の平和構築支援の特性を理解し、プロジェクトの計画・実施等の場面において、紛争予防配慮を行っていくことが求められます。

その手法として、JICAは Peacebuilding Needs and Impact Assessment (PNA)を開発済みですが、この PNA を案件の実施、モニタリング・評価を含む事業マネジメントに活用していくことが重要です。

本コースは、すでに国際協力の場において、JICA の専門家等として事業を担当する実務者に対し、事業で適切なモニタリングを行っていただくため、紛争影響国における JICA 事業の PNA を活用した実施、モニタリング、評価のあり方を理解し、適切なプロジェクトマネジメントの方法を習得して頂くことを目的としています。

短い研修期間ではありますが、これから現場で活躍される方々に実践的な知識を身につけていただけるよう、講義や演習においては、事後的な評価を事例とするのではなく、事業途中でのモニタリングに基づく軌道修正を中心とした内容となっています。

本研修を通じて、より多くの方が平和構築支援に関連する JICA 事業や国際協力に参加されることを願っております。

1. 研修コース名、研修期間、募集人数

- (1) 研修コース名: 平和構築支援 紛争影響国における事業マネジメント～平和構築アセスメントの実践～
- (2) 期間: 2026年12月7日(月)午後 ～ 12月11日(金)
- (3) 募集人数: 20名程度
 - ※ (一般公募による参加者とは別に、JICA 内部からも若干名、研修参加者を募集する予定)

2. 応募要件

本研修の応募者は、下記の全ての要件を満たす方とします。

- (1) 演習内容は JICA 案件を基としているため、JICA 事業やスキームについて基本的な理解があること
- (2) 研修の全日程に参加可能であること
- (3) 専門能力・経験
 - 今後、紛争影響国・地域で、JICAの専門家・調査団員として、JICA 事業に携わる意志を有すること
 - ※ 応募者が募集人数を超える場合、本コースは JICA の専門家や事業を担当する実務者を対象としているため、JICA 事業の経験年数を選考基準の1つにします。

3. 研修会場

本研修はオンラインと対面(=ハイブリッド)で開催いたします。

※ 一日目のみオンラインでも参加可能です。それ以外の日は対面のみです。

【対面参加方法】

- 会場住所:
 - 国際協力機構市ヶ谷ビル(JICA 市ヶ谷ビル)
 - 〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5
 - ※ JICA 本部(麹町)(千代田区二番町／最寄駅「麹町」)ではありません。

【オンライン参加方法】

Microsoft Teams を利用(※一日目のみオンラインでも参加可能)

4. 研修概要

(1) 目的

JICA で実践する事業計画・実施等の局面において、紛争影響国を取り巻く状況の変動をより意識し、その変化を柔軟に察知し、適切に事業に反映させる。また、紛争影響国における PNA を活用した JICA 事業の実施、モニタリング、評価のあり方を理解し、適切なプロジェクトマネジメントの方法を習得する。

(2) 日程案(概要)

講義日	講義・演習名	形式
1 日目 (12 月7日)	開講式	ハイブリッド
	オリエンテーション／自己紹介	ハイブリッド
	JICA の平和構築グローバル・アジェンダ	ハイブリッド
	プロジェクトレベルの紛争予防配慮・平和の促進(PNA 概論)	ハイブリッド
	PNA 演習(説明)	ハイブリッド
2 日目 (12 月8日)	PNA 演習(ステークホルダー分析)	対面
	PNA 演習(紛争分析)	対面
	PNA 演習(現地調査計画策定)	対面
3 日目 (12 月9日)	PNA 演習(パイロット事業実施)	対面
	PNA 演習(モニタリング)	対面
4 日目 (12 月10日)	近年の他案件の PNA 実施例の紹介	対面
	PNA 事例紹介	対面
	参加者 PNA の作成	対面
5 日目 (12 月11日)	参加者 PNA の作成	対面
	参加者 PNA の発表	対面

	閉講式	対面
--	-----	----

※ 研修時間は 初日は午後のみ、二日目から四日目までは 9:30 から 18:00 頃まで、五日目は 9:30 から15:00頃までを予定していますが、本日程は暫定版のため、変更の可能性があります。

5. 事前課題

事前課題として、研修までに参考資料をご一読頂きます(動画教材視聴を含む)。対象資料は選考結果通知後にご連絡いたします。

6. 応募方法

以下の(2)に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。**「PARTNER」の登録が完了していることが必要です。「PARTNER」の登録だけでは、研修コースへの応募は成立しません。「PARTNER」への登録後に本研修コースへ応募してください。**

応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、通知が届かない場合は、「人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

【PARTNER 人材登録に関する問い合わせ先】
独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局
こちらのお問い合わせフォームより
<https://partner.jica.go.jp/Inquiry/Input>

(1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては**「PARTNER」に人材登録がなされていることが必須**ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

「PARTNER」(人材登録)の URL
<https://partner.jica.go.jp/Account/HRAboutRegist>

【PARTNER 登録の注意事項】

応募時には PARTNER マイページの「登録内容の確認／更新」にて、所属先などの情報を最新に更新してください。

また、更新の際には、「プロフィール公開」欄は「希望する」を選択し、「プロフィール公開対象」には必ず「JICA」を選択してください。

(2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書(研修用履歴書)

応募に必要な「**研修用履歴書**」を「PARTNER」上で作成して提出してください(履歴書への写真添付は不要です)。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。ファイル名は「**氏名 1 履歴書**」として、**PDF 化**して提出してください。

② 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目(第 6 項目)に必ず記載をお願いいたします。ファイル名は「**氏名 2 自己申告書**」として、**PDF 化**して提出してください。

③ 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。なお、推薦書は書式不問です。自営の方や所属先のない方、所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方など、推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してご提出ください。ファイル名は「**氏名 3 推薦書**」として、**PDF 化**して提出してください。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください(予め応募書類をご準備ください)。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン” をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「WEB から応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記(2)の応募書類を添付して [PDF 化して提出してください](#)。

7. 応募締め切り

締切日: **2026年 10 月15日(木) 必着**

8. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、**2026年11月4日(水)**を目途に、「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号(受付番号)を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。**書面による通知、JICA ホームページ上では発表しません。**

ご自身の応募案件番号(受付番号)は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】研修・セミナーへの応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

9. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

10. 参加費用

無料

11. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予め

ご了承ください。

- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のために必要な経費は自己負担となります。(宿泊先の紹介および斡旋は行っていないところ、あらかじめご了承ください)。
- (6) オンライン受講に必要となる端末や、安定したインターネット環境(Wi-Fi 等)等は、受講者でご準備ください。
- (7) 対面研修の際はノートパソコンをご持参いただくようお願いいたします。
- (8) 応募書類に虚偽の記載が判明した場合、選考合格を取り消すとともに、修了証の発行は致しません。

以上

様式 1 自己申告書

様式 2 推薦書(書式不問)

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。
当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて
応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)や、人材募集情報の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【募集・選考に関する問い合わせ先】

独立行政法人 国際協力機構 人事部開発協力人材室(研修管理室)
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル
E-mail: hrgtc@jica.go.jp

【応募時のシステムに関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局
こちらのお問い合わせフォームより <https://partner.jica.go.jp/>